

## 第2章 保健医療の現状

### 1 人口等の状況

#### (1)人口

- ・本県の人口は、平成27年国勢調査によると1,385,262人(前回平成22年から46,231人減少)となっています。
- ・過去の国勢調査から見ると、本県の人口は、昭和60年をピークに減少を続け平成27年までの間に9.5%の減少となっています。
- ・圏域別に増減率を見ると、全ての圏域において人口が減少しており、宇和島圏域の減少率が最も大きくなっています。
- ・平成27年の人口を3区分の年齢構造で見ると、0～14歳の年少人口が169,110人、15～64歳の生産年齢人口が776,111人、65歳以上の高齢者人口が417,186人となっています。  
(22,855人は年齢不詳)
- ・県人口(年齢不詳除く)に占める割合は、年少人口が12.4%(全国12.6%)、生産年齢人口が57.0%(60.7%)、高齢者人口が30.6%(26.6%)となっており、全国の状況と比べると、高齢者人口の割合は全国を上回り、年少人口と生産年齢人口の割合は全国を下回っています。
- ・圏域別に高齢化率を見ると、宇和島圏域が37.8%と最も高く、次いで八幡浜・大洲圏域の37.7%となっており、南予地域では、高齢者の割合が35%を超えています。

#### 〔年齢3区分別人口の推移〕

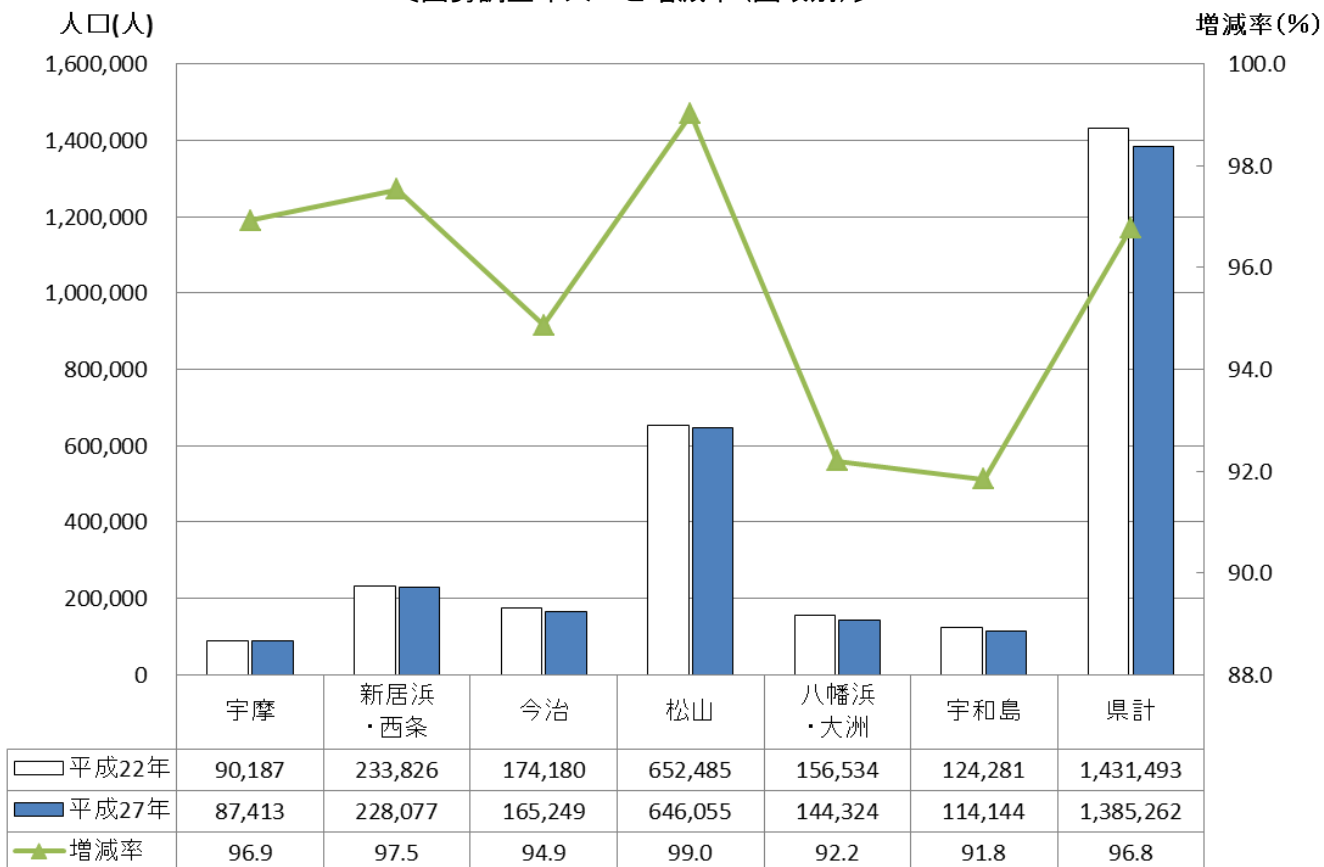
単位：人(%)

区分		昭和60年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年
総人口	全国	121,048,923 (100.0)	125,570,246 (100.0)	126,925,843 (100.0)	127,767,994 (100.0)	128,057,352 (100.0)	127,094,745 (100.0)
	愛媛県	1,529,983 (100.0)	1,506,700 (100.0)	1,493,092 (100.0)	1,467,815 (100.0)	1,431,493 (100.0)	1,385,262 (100.0)
0～14歳 (年少人口)	全国	26,033,218 (21.5)	20,013,730 (15.9)	18,472,499 (14.6)	17,521,234 (13.7)	16,803,444 (13.2)	15,886,810 (12.6)
	愛媛県	325,958 (21.3)	245,563 (16.3)	219,340 (14.7)	200,270 (13.6)	185,179 (13.0)	169,110 (12.4)
15～64歳 (生産年齢人口)	全国	82,506,016 (68.2)	87,164,721 (69.4)	86,219,631 (67.9)	84,092,414 (65.8)	81,031,800 (63.8)	76,288,736 (60.7)
	愛媛県	1,005,968 (65.8)	982,400 (65.2)	953,189 (63.8)	914,747 (62.3)	858,991 (60.4)	776,111 (57.0)
65歳以上 (高齢者人口)	全国	12,468,343 (10.3)	18,260,822 (14.5)	22,005,152 (17.3)	25,672,005 (20.1)	29,245,685 (23.0)	33,465,441 (26.6)
	愛媛県	198,044 (12.9)	278,691 (18.5)	320,078 (21.4)	351,990 (24.0)	378,591 (26.6)	417,186 (30.6)

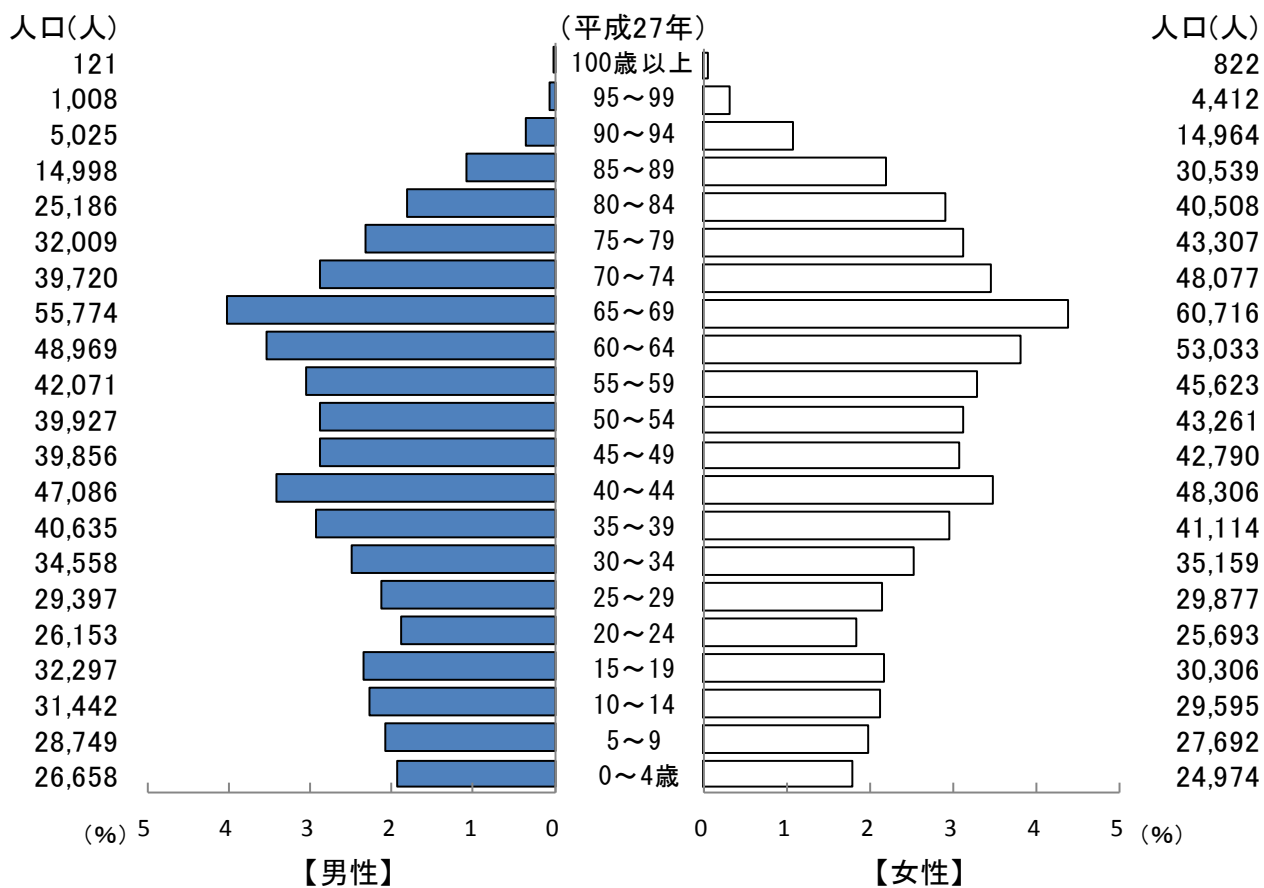
〔圏域別高齢者人口及び年少人口の推移〕

		愛媛県	宇摩	新居浜 ・西条	今治	松山	八幡浜 ・大洲	宇和島
高齢者人口 割合 (%)	平成27年	30.6	30.2	30.7	33.8	26.9	37.7	37.8
	平成22年	26.6	26.1	27.0	29.1	23.0	33.7	32.6
	平成17年	24.0	23.6	24.7	25.9	20.2	31.3	29.6
	平成12年	21.4	21.3	22.3	23.0	17.9	27.9	26.1
	平成7年	18.5	18.2	19.2	20.0	15.4	24.0	22.2
年少人口 割合 (%)	平成27年	12.4	12.4	13.1	11.8	13.0	11.0	10.7
	平成22年	13.0	13.2	13.7	12.3	13.5	11.8	11.7
	平成17年	13.6	14.1	14.0	13.0	14.0	12.9	12.9
	平成12年	14.7	15.5	14.8	13.7	15.0	14.3	14.2
	平成7年	16.3	17.2	16.1	15.4	16.6	16.3	16.1

〔国勢調査年人口と増減率（圏域別）〕

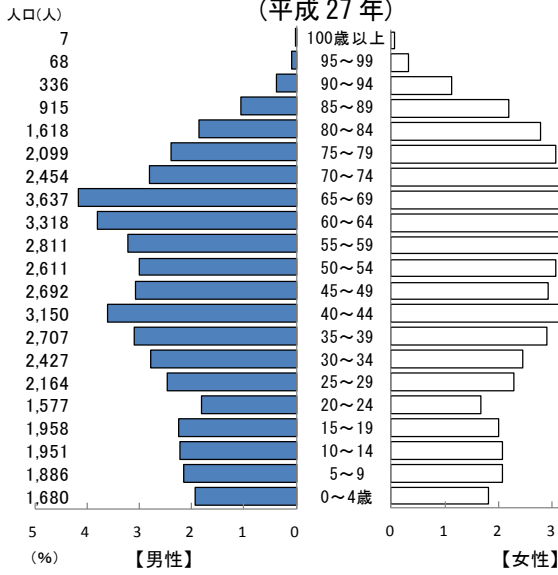


〔5歳階級別人口構成（愛媛県）〕

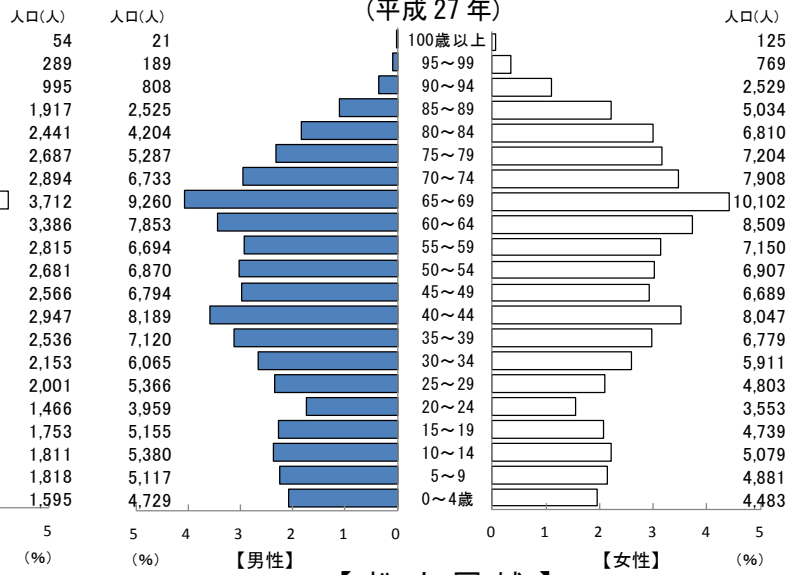


[年齢階級別人口構成（圏域別）]

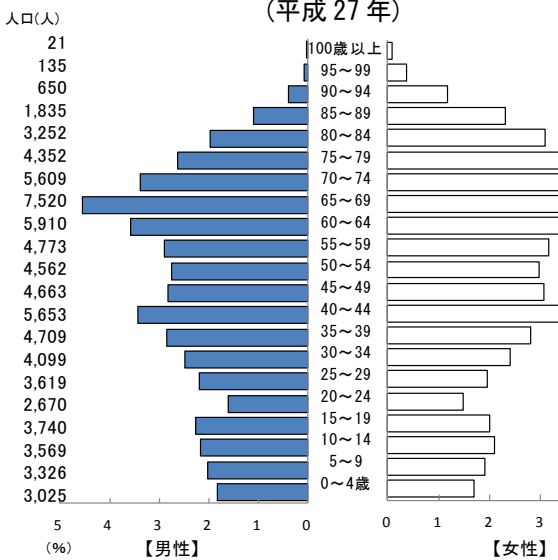
【宇摩圏域】



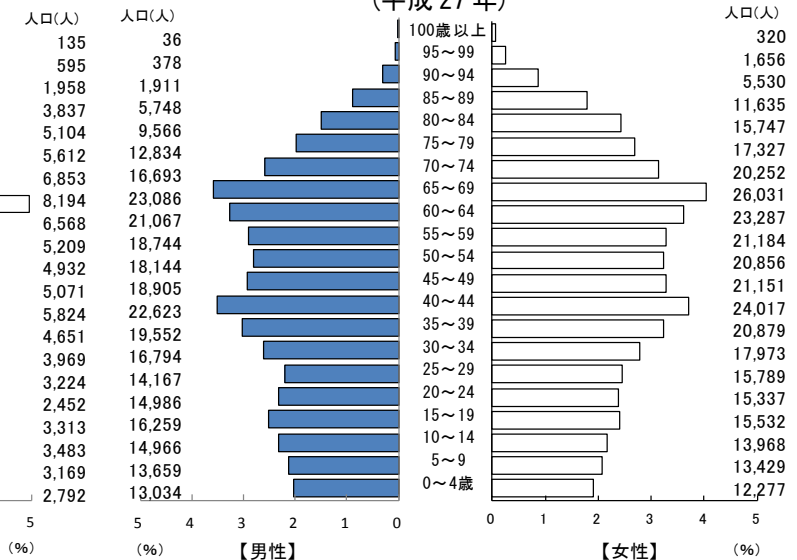
【新居浜・西条圏域】



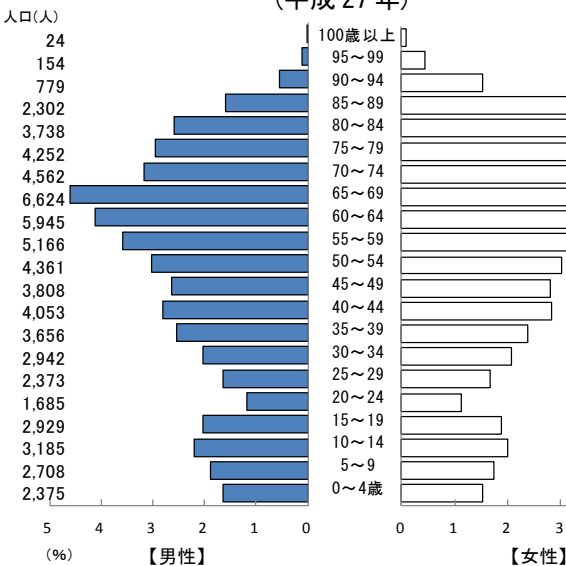
【今治圏域】



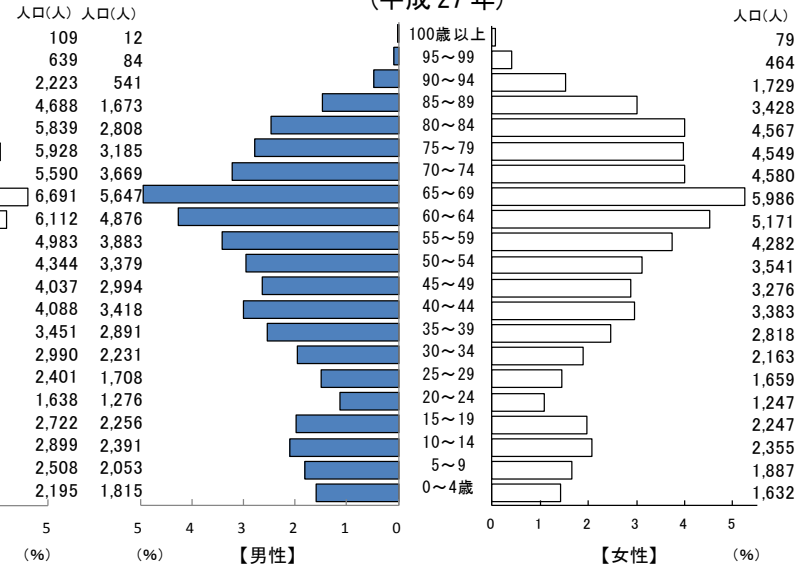
【松山圏域】



【八幡浜・大洲圏域】



【宇和島圏域】



## (2) 出生

- ・出生数は、平成23年以降、減少が続いています。
- ・出生率（人口千対）も減少が続いており、平成28年は7.3と、全国の7.8を下回っています。
- ・一方、合計特殊出生率はほぼ横ばいで推移しており、平成28年は1.54と、全国の1.44を上回っています。
- ・平成23年と平成28年の出生率を圏域別に見ると、全ての圏域で減少しています。

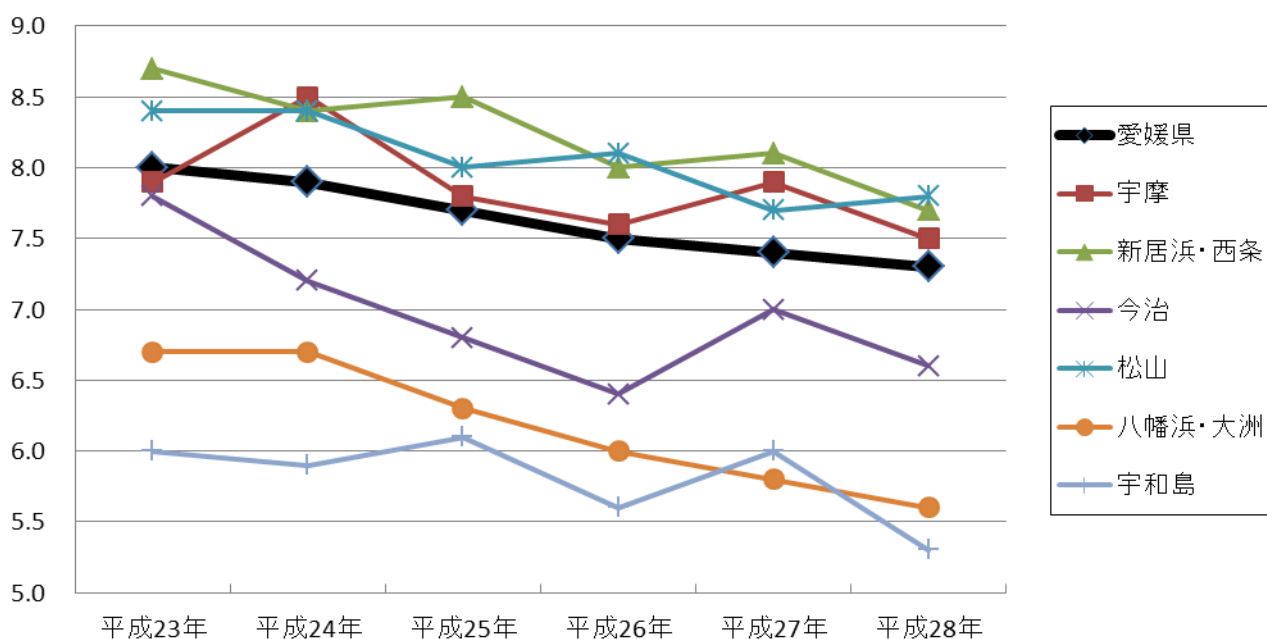
### 〔出生の年次推移〕

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
出生数（愛媛県）	11,329	11,130	10,696	10,399	10,146	9,911
出生数（全 国）	1,050,806	1,037,231	1,029,816	1,003,539	1,005,677	976,978
出生率（愛媛県）	8.0	7.9	7.7	7.5	7.4	7.3
〃（全 国）	8.3	8.2	8.2	8.0	8.0	7.8
合計特殊出生率（愛媛県）	1.51	1.52	1.52	1.50	1.53	1.54
〃（全 国）	1.39	1.41	1.43	1.42	1.45	1.44

（人口動態調査）

（合計特殊出生率：15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、1人の女性が一生の間に産むとしたときの子供の数に相当）

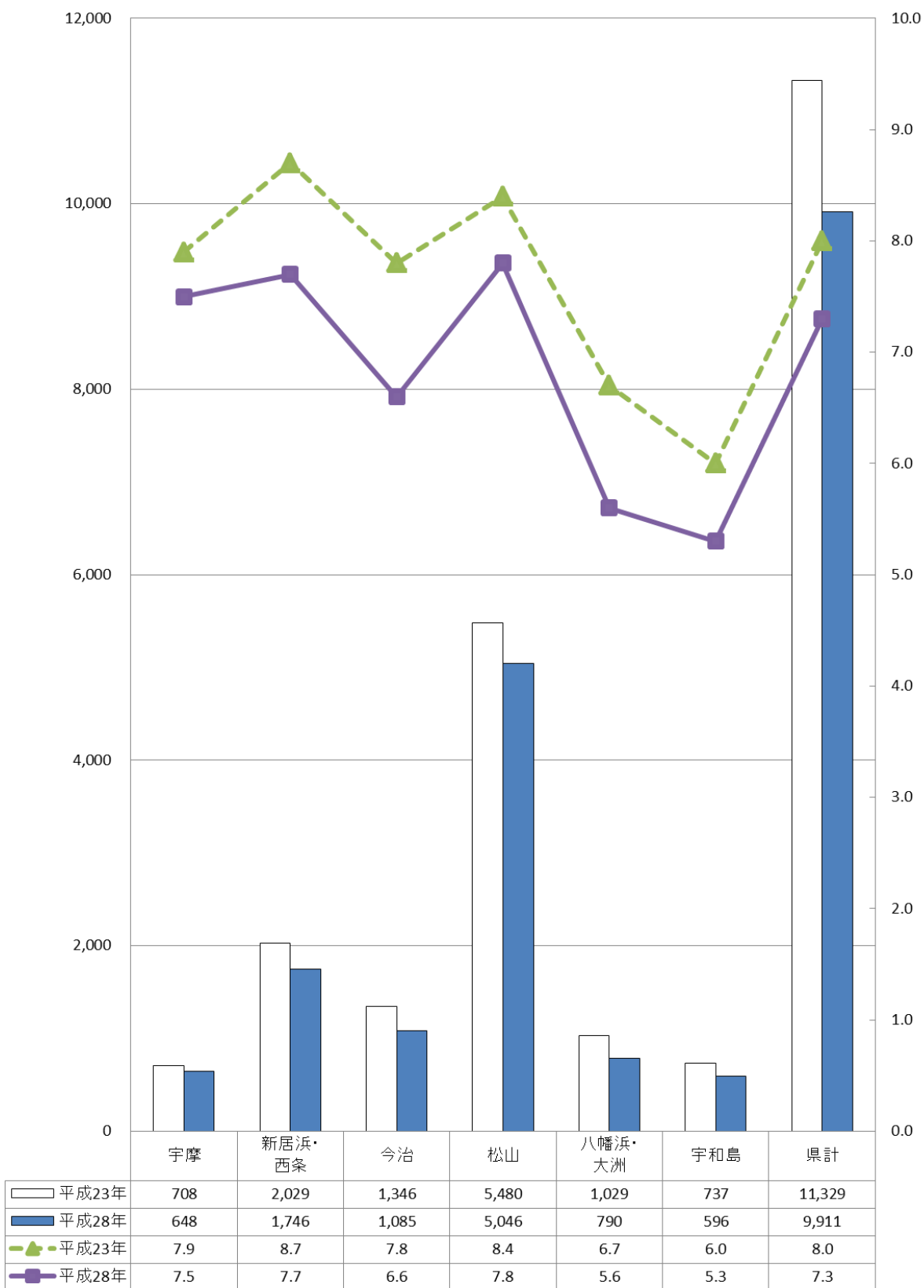
### 〔圏域別出生率（人口千対）〕



出生数  
(単位：人)

〔出生数及び出生率（圏域別）〕

出生率  
(人口千対)



### (3) 死亡

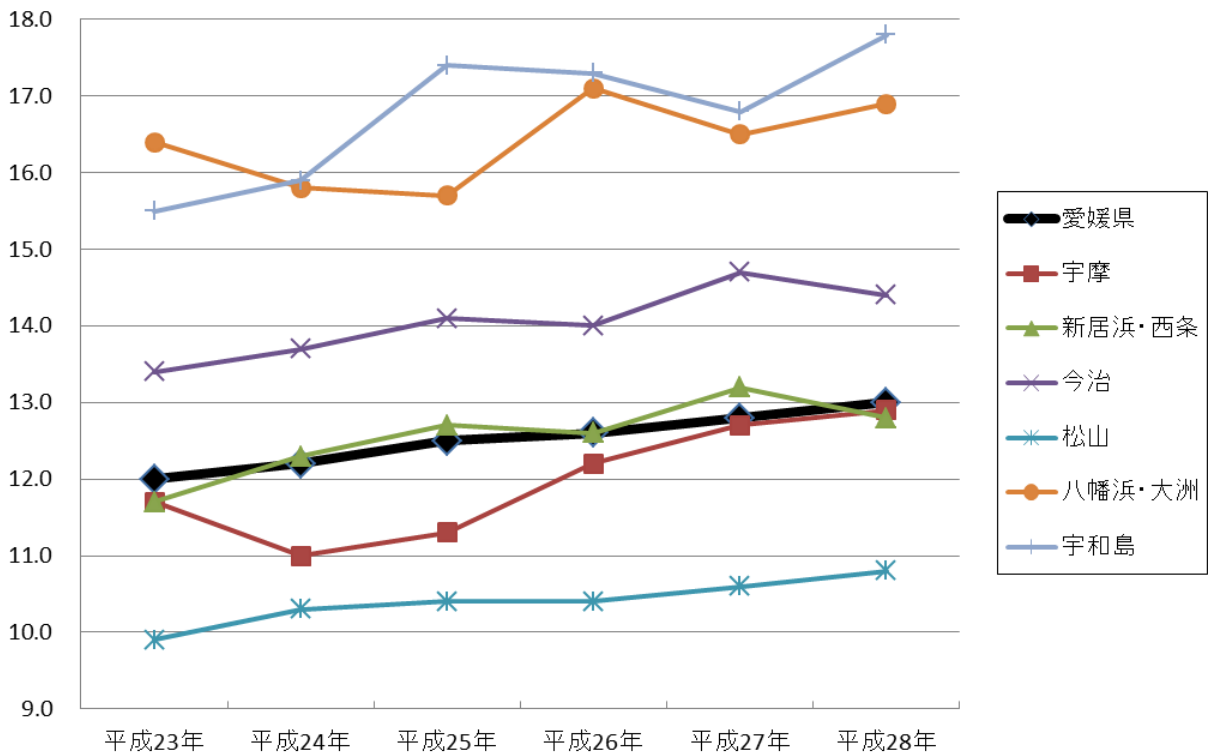
- ・平成28年の死亡数は、17,734人で、平成23年に比べ784人増加しています。
- ・死亡率（人口千対）は13.0で、全国の10.5を上回っていますが、これは本県の年齢構成が全国より高齢化していることが影響しているものと考えられます。
- ・圏域別に見ると、松山圏域が10.8で最も低く、宇和島圏域が17.8で最も高くなっています。

〔死亡率の年次推移〕

	平成23年		平成24年		平成25年		平成26年		平成27年		平成28年	
死亡数 (愛媛県)	総数 16,950		17,216		17,480		17,529		17,585		17,734	
	男性 8,647	女性 8,303	8,627	8,589	8,727	8,753	8,736	8,793	8,817	8,768	8,793	8,941
死亡率 (愛媛県)	12.0		12.2		12.5		12.6		12.8		13.0	
	13.0	11.1	13.0	11.5	13.3	11.8	13.4	12.0	13.6	12.1	13.6	12.4
死亡率 (全 国)	9.9		10.0		10.1		10.1		10.3		10.5	
	10.7	9.2	10.7	9.3	10.8	9.5	10.8	9.5	10.9	9.7	11.1	9.9

(人口動態調査)

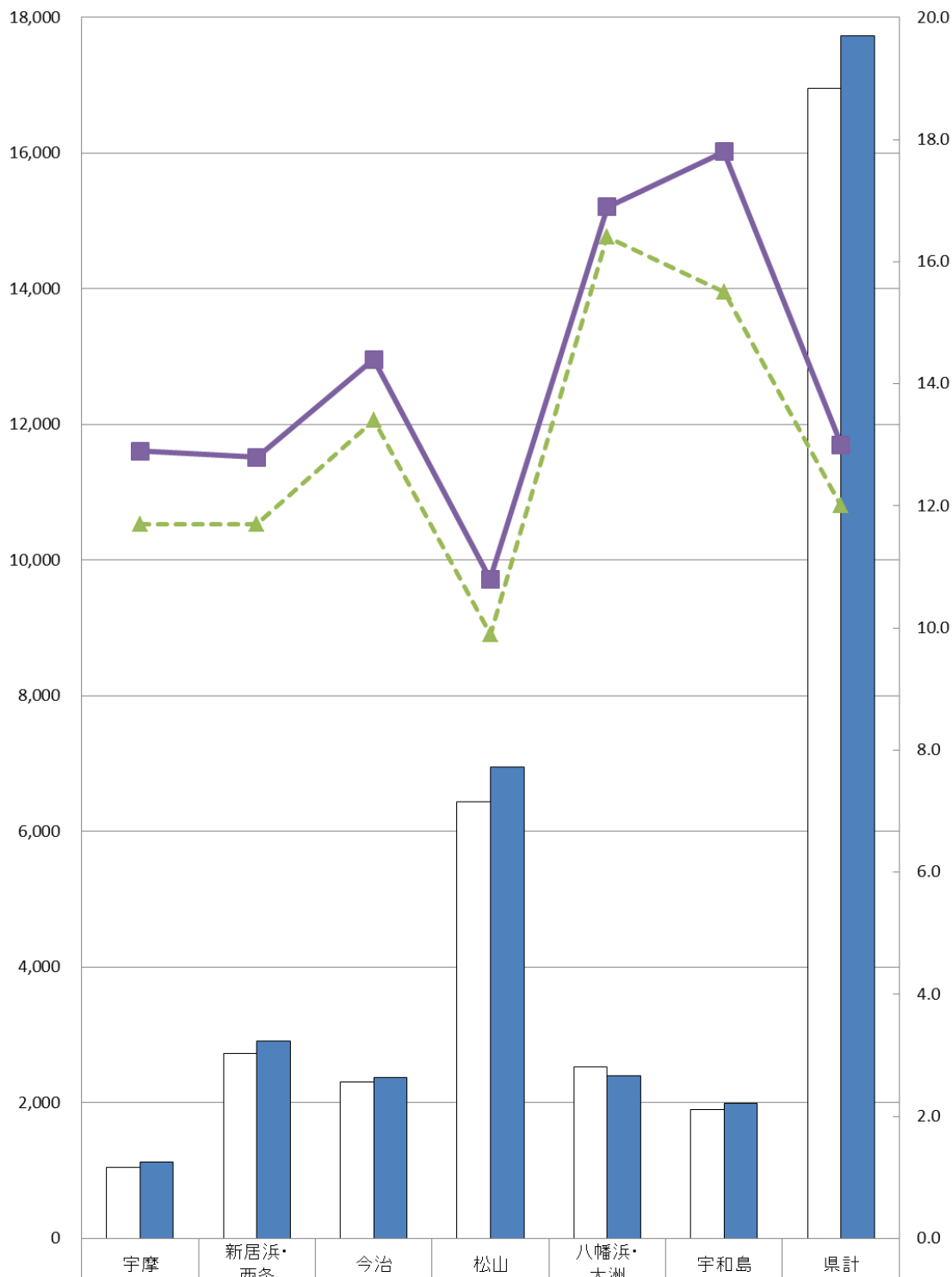
〔圏域別死亡率（人口千対）〕



〔死亡数及び死亡率（圏域別）〕

死亡数  
(単位：人)

死亡率  
(人口千対)



□	平成23年	1,047	2,725	2,307	6,443	2,529	1,899	16,950
■	平成28年	1,121	2,911	2,370	6,947	2,392	1,993	17,734
-▲-	平成23年	11.7	11.7	13.4	9.9	16.4	15.5	12.0
-■-	平成28年	12.9	12.8	14.4	10.8	16.9	17.8	13.0



- ・一定の年齢構成の基準人口に当てはめて調整した人口 10 万人当たりの死亡率（年齢調整死亡率）では、男性は全国値を上回り、女性は全国値を下回っています。
- ・また、死因別に年齢調整死亡率を見ると「悪性新生物」「心疾患」「脳血管疾患」の3大死因で、全死因の5割強を占めています。
- ・死因別の死亡数では、悪性新生物が 4,538 人で最も多く、心疾患 3,183 人、肺炎 1,625 人、脳血管疾患 1,465 人となっています。

〔年齢調整死亡率（人口 10 万対）〕

死因	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患	肺炎	不慮の事故	全死因
男性	169.0 (165.3)	80.3 (65.4)	38.6 (37.8)	40.3 (38.3)	26.1 (19.3)	516.8 (486.0)
女性	80.8 (87.7)	42.8 (34.2)	20.0 (21.0)	15.4 (15.8)	9.3 (8.0)	254.2 (255.0)

※（ ）は全国値

(都道府県別年齢調整死亡率（平成 27 年）)

〔死亡数及び死亡率〕

順位	死 因	実数（愛媛）		死亡率（愛媛）		死亡率（全国）	
1	悪性新生物	総数 4,538		332.2		298.3	
		男性 2,653	女性 1,885	411.3	261.4	361.1	238.8
2	心疾患	3,183		233.0		158.4	
		1,454	1,729	225.4	239.8	153.5	163.0
3	肺炎	1,625		119.0		95.4	
		890	735	138.0	101.9	107.8	83.6
4	脳血管疾患	1,465		107.2		87.4	
		661	804	102.5	111.5	86.6	88.2
5	不慮の事故	601		44.0		30.6	
		351	250	54.4	34.7	36.3	25.3

(単位：「実数」・・・人、「死亡率」・・・人口 10 万対)

(人口動態調査（平成 28 年）)

〔標準化死亡比〕

(平成20～24年)

圏域	全死因		心疾患				脳血管疾患	
			心疾患総計		急性心筋梗塞			
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
宇摩	98.5	94.6	112.3	114.9	87.1	71.7	81.0	76.1
新居浜・西条	103.5	95.6	127.5	116.1	90.4	87.2	95.8	87.5
今治	105.2	102.0	134.5	138.0	134.9	149.1	107.1	98.1
松山(松山市のみ)	98.3	97.4	110.8	102.7	71.7	66.7	94.6	87.8
松山(松山市以外)	98.3	96.5	109.4	115.1	56.6	67.1	88.9	84.6
八幡浜・大洲	100.4	98.8	116.4	115.1	87.8	88.3	100.7	105.7
宇和島	107.7	102.9	122.1	115.9	70.4	77.2	110.7	103.2
愛媛県	101.4	98.3	118.6	114.9	84.7	85.8	97.6	92.5

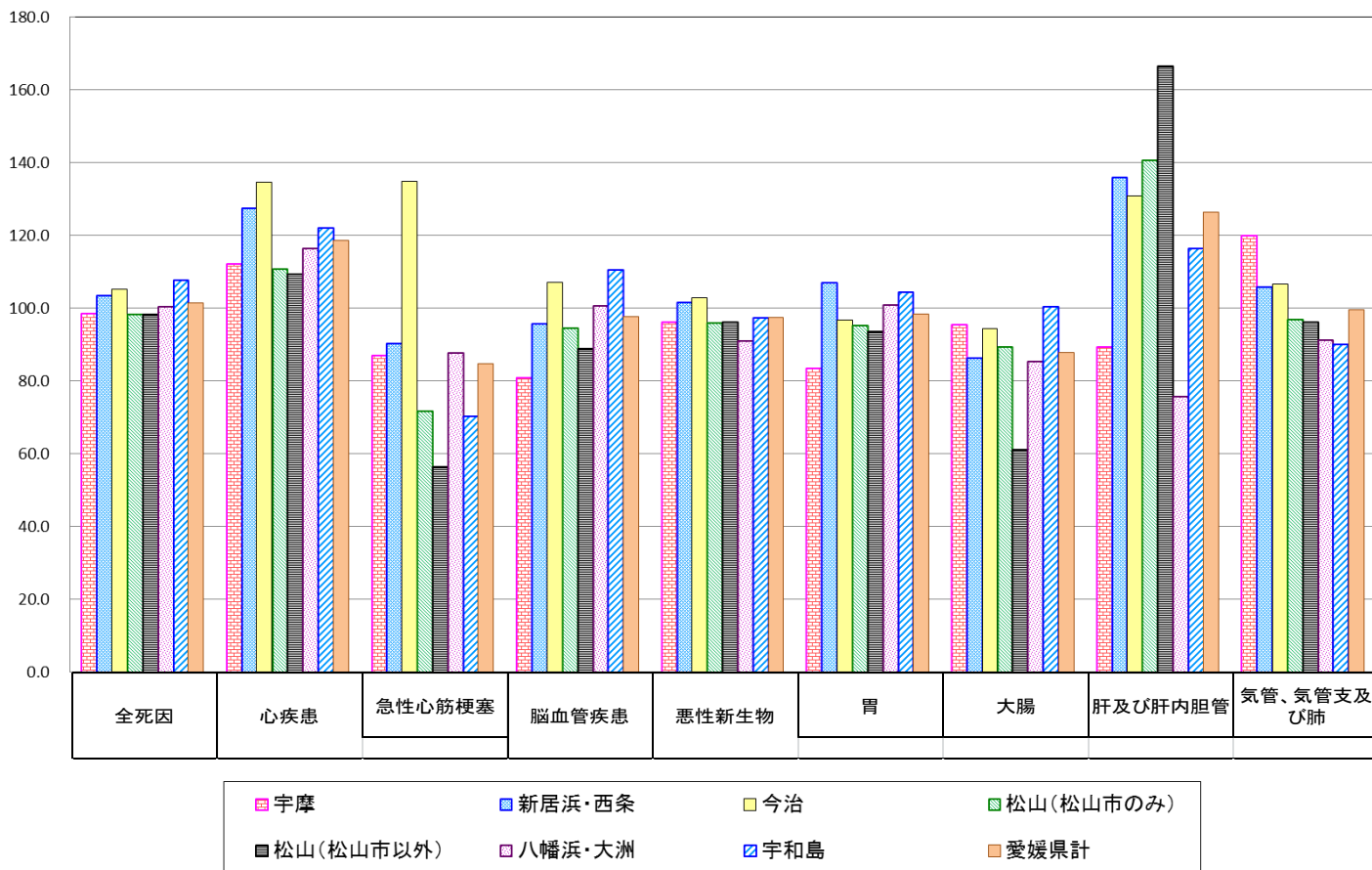
圏域	悪性新生物									
	悪性新生物 総計		胃		大腸		肝及び 肝内胆管		気管、気管支 及び肺	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
宇摩	96.2	84.4	83.6	108.7	95.6	82.0	89.5	97.1	119.9	84.2
新居浜・西条	101.7	95.4	107.0	89.1	86.4	78.4	136.0	121.5	106.0	97.4
今治	102.8	97.2	96.7	95.7	94.4	88.0	130.9	134.6	106.5	90.9
松山(松山市のみ)	96.1	99.7	95.3	99.2	89.5	94.8	140.6	136.2	97.0	102.3
松山(松山市以外)	96.2	92.6	93.7	87.7	61.2	74.1	166.6	137.0	96.3	93.7
八幡浜・大洲	91.0	86.1	101.0	84.6	85.5	71.3	75.9	77.7	91.3	77.5
宇和島	97.5	90.8	104.4	101.2	100.6	69.4	116.4	94.9	90.2	86.5
愛媛県	97.4	94.2	98.3	94.7	87.8	82.3	126.4	118.2	99.6	92.8

(標準化死亡比:基準死亡率を対象地域に当てはめて算出される期待死亡数と実際の死亡数との比で、全国の平均を100とする。)

※統計データが保健所管轄地域で計算されているため、松山圏域については、松山市(松山市保健所)と松山市以外(中予保健所)で計上

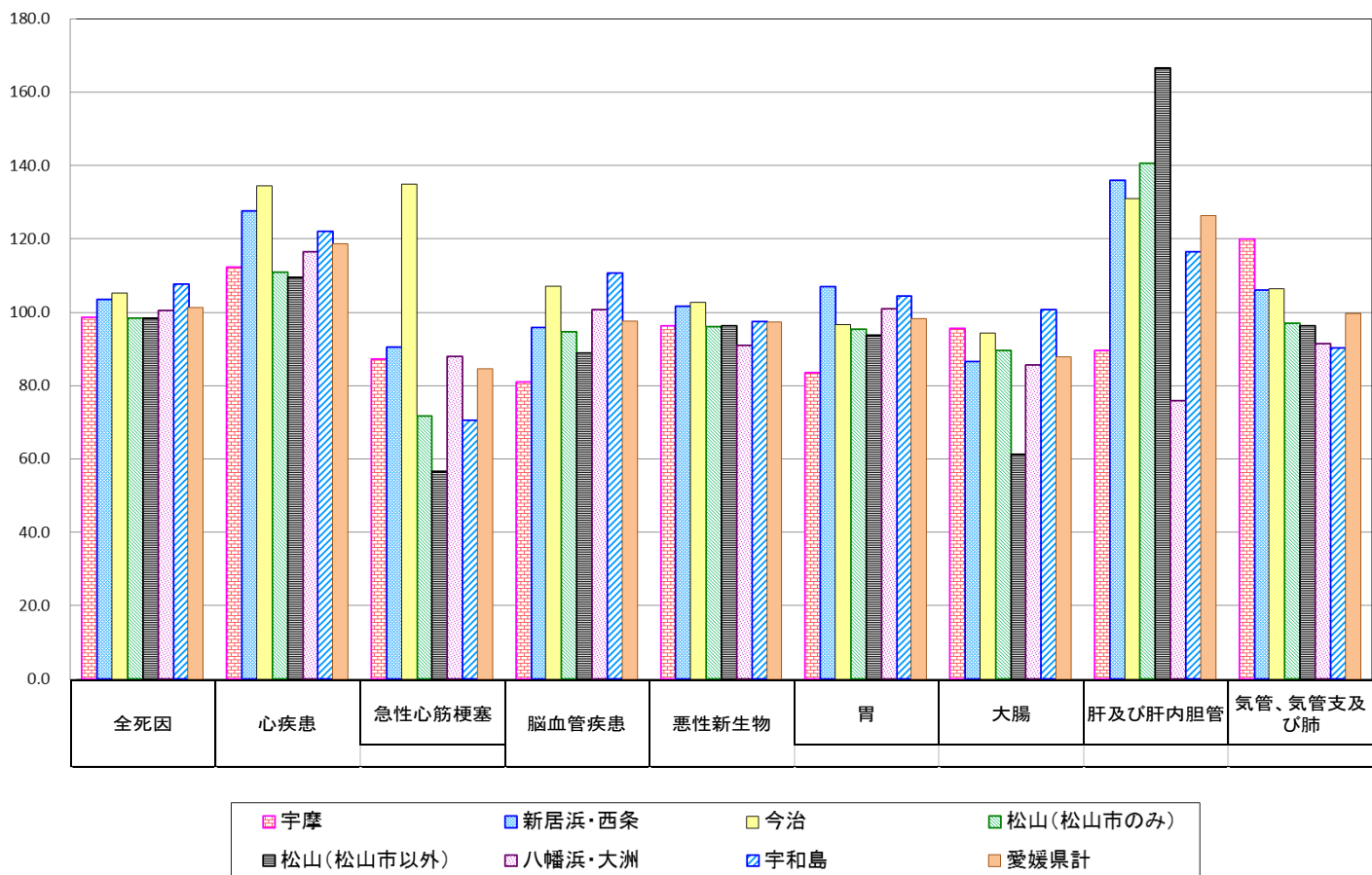
〔標準化死亡比（男性）〕

（平成 20～24 年）



〔標準化死亡比（女性）〕

（平成 20～24 年）



## 2 入院患者の状況

本県では、入院患者の傷病構造と受療行動の実態及びその動因を把握するため、平成 28 年 10 月に、県下の全病院及び全有床診療所（歯科医療施設を除く。）を対象として入院患者調査を実施しました。

### (1) 受療の状況

- ・入院患者数は、男性 8,099 人、女性 10,473 人の合計 18,572 人であり、前回調査（平成 22 年）と比べて 2,957 人の減となっています。
- ・入院受療率（人口 10 万人に対する患者数）は平成 3 年から減少しており、病院と診療所の入院患者構成比は、病院が 92.4%（平成 22 年 90.4%）、診療所が 7.6%（同 9.6%）で、病院の割合が高くなっています。
- ・また、各年齢階級における入院受療率は、1～4 歳、30～34 歳の年齢層においては入院受療率が上昇していますが、それ以外の年齢層では低下傾向を示しています。
- ・病院では 50.8%、診療所では 37.9%が他の施設からの紹介を受けて入院していました。

〔施設の種別別入院患者数・入院受療率（人口 10 万対）〕

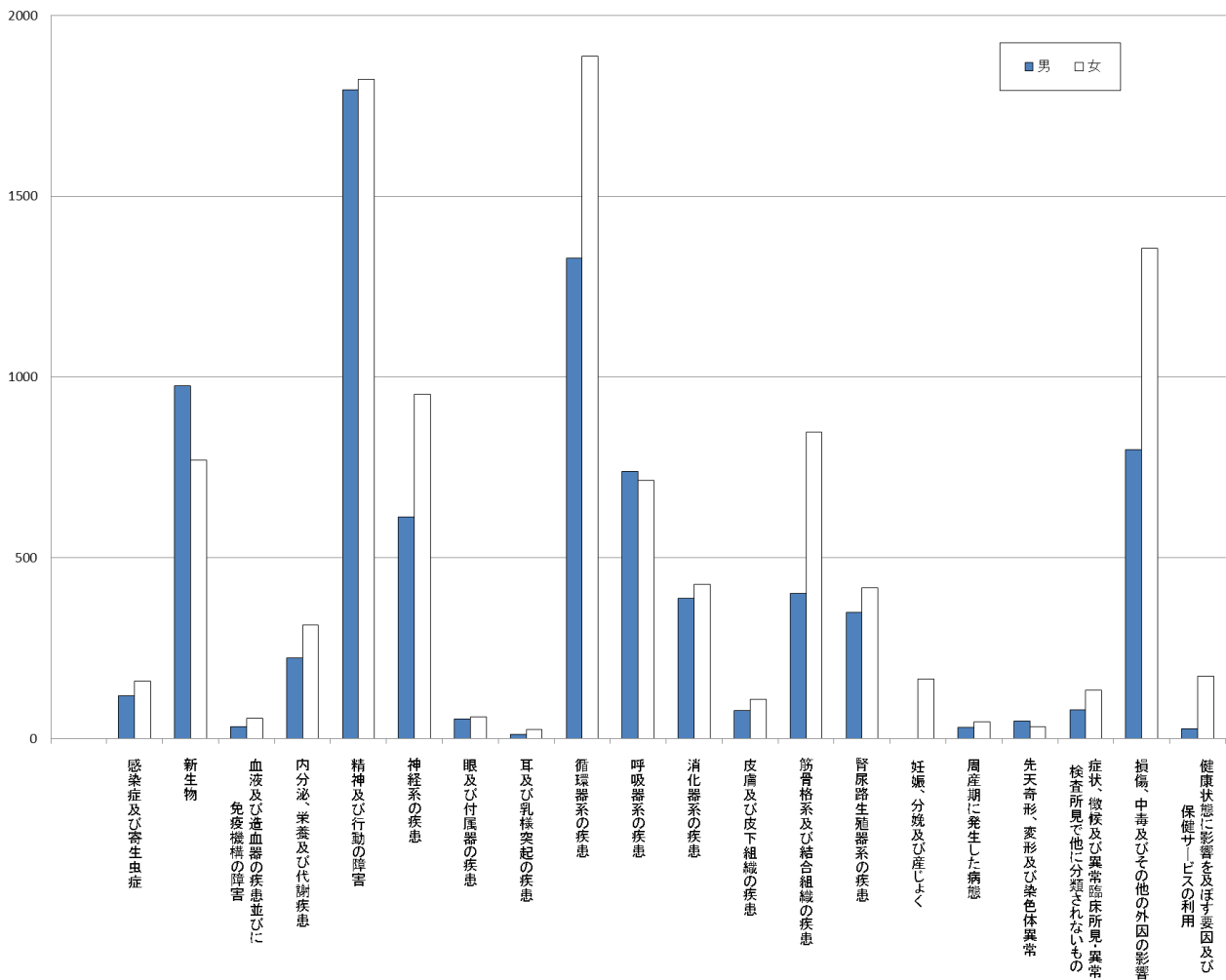
		総数	病院		有床診療所	
			精神病院	一般病院		
入院 患者数	平成 28 年	18,572	17,156	3,297	13,859	1,416
	平成 22 年	21,529	19,452	3,738	19,072	2,077
	平成 16 年	23,510	20,948	3,844	17,104	2,562
	平成 11 年	24,373	21,418	3,235	18,183	2,955
	平成 6 年	25,157	21,615	4,714	16,901	3,542
	平成 3 年	26,341	21,845	3,752	18,093	4,496
	昭和 55 年	22,088	17,821	4,489	13,331	4,267
入院 受療率	平成 28 年	1,341	1,238	238	1,000	102
	平成 22 年	1,504	1,359	261	1,332	145
	平成 16 年	1,575	1,403	257	1,146	172
	平成 11 年	1,618	1,422	215	1,207	196
	平成 6 年	1,661	1,427	311	1,116	234
	平成 3 年	1,739	1,442	248	1,194	297
	昭和 55 年	1,466	1,183	298	885	283

(愛媛県入院患者調査)

## (2) 傷病の状況

- ・入院患者の傷病の構成を見ると、「新生物」、「呼吸器系の疾患」等は男性が多く、「循環器系の疾患」、「神経系の疾患」等は女性が多くなっています。
- ・病院では「精神及び行動の障害」が最も多く、次いで「循環器系の疾患」、「損傷、中毒及びその他の外因の影響」、「新生物」の順となっています。
- ・診療所では「循環器系の疾患」が最も多く、次いで「損傷、中毒及びその他の外因の影響」、「筋骨格系及び結合組織の疾患」の順となっています。

〔性別傷病別入院患者数〕



## 〔傷病の種類別入院患者構成比（圏域別）〕

（％）

	県合計	宇摩	新居浜・西条	今治	松山	八幡浜・大洲	宇和島
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
感染症及び寄生虫症	1.5	0.9	1.5	1.7	1.5	1.4	1.8
新生物	9.4	4.3	7.2	7.0	12.9	4.1	7.9
血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	0.5	0.2	0.6	0.4	0.3	0.6	1.1
内分泌、栄養及び代謝疾患	2.9	3.9	2.5	5.4	2.2	3.0	3.0
精神及び行動の障害	19.5	21.0	25.7	10.7	18.8	25.8	15.7
神経系の疾患	8.4	12.1	7.0	8.7	8.6	9.0	6.8
眼及び付属器の疾患	0.6	0.0	0.2	0.5	1.0	0.0	0.7
耳及び乳様突起の疾患	0.2	0.0	0.3	0.4	0.2	0.2	0.2
循環器系の疾患	17.3	17.2	17.5	20.8	16.6	16.1	17.4
呼吸器系の疾患	7.8	7.1	10.5	9.4	6.1	8.2	9.7
消化器系の疾患	4.4	2.7	5.1	4.8	4.0	3.8	5.9
皮膚及び皮下組織の疾患	1.0	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	1.8
筋骨格系及び結合組織の疾患	6.7	8.2	3.8	5.7	7.6	7.2	7.3
腎尿路生殖器系の疾患	4.1	3.2	3.4	6.2	3.6	5.3	4.8
妊娠、分娩及び産じょく	0.9	1.0	1.2	1.2	0.7	0.5	1.0
周産期に発生した病態	0.4	0.5	0.3	0.3	0.6	0.1	0.2
先天奇形、変形及び染色体異常	0.4	0.0	0.1	0.0	0.8	0.1	0.3
症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	1.2	1.2	0.7	1.6	1.1	1.8	1.0
損傷、中毒及びその他の外因の影響	11.6	15.3	10.9	13.6	10.8	11.3	12.3
健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	1.1	0.4	0.5	0.7	1.6	0.5	0.9

（愛媛県入院患者調査（平成28年））

〔住所地（圏域）別・性別・入院患者数、入院受療率（人口10万対）〕

		入院患者数			入院受療率		
		総数	男	女	総数	男	女
総数	平成28年	18,572	8,099	10,473	1,341	1,238	1,433
	平成22年	21,529	9,469	12,029	1,504	1,406	1,587
	平成16年	23,510	10,545	12,934	1,575	1,497	1,640
	平成11年	24,373	11,277	13,067	1,618	1,583	1,645
	平成6年	25,157	11,916	13,241	1,661	1,662	1,659
	平成3年	26,341	12,559	13,782	1,739	1,752	1,727
	昭和55年	22,088	11,763	10,325	1,466	1,637	1,310
宇摩	平成28年	1,145	483	662	1,310	1,134	1,477
	平成22年	1,304	523	781	1,446	1,198	1,679
	平成16年	1,455	664	791	1,543	1,453	1,626
	平成11年	1,518	693	821	1,582	1,486	1,664
	平成6年	1,552	773	779	1,591	1,624	1,560
	平成3年	1,550	773	777	1,589	1,624	1,556
	昭和55年	1,455	827	628	1,523	1,787	1,274
新居浜・西条	平成28年	3,205	1,476	1,729	1,405	1,350	1,456
	平成22年	3,711	1,711	1,999	1,587	1,528	1,641
	平成16年	4,117	1,892	2,222	1,713	1,648	1,770
	平成11年	4,152	1,967	2,182	1,711	1,693	1,726
	平成6年	4,282	2,100	2,182	1,752	1,795	1,713
	平成3年	4,581	2,295	2,286	1,874	1,962	1,794
	昭和55年	4,154	2,221	1,933	1,693	1,883	1,517
今治	平成28年	2,497	1,015	1,482	1,511	1,301	1,699
	平成22年	2,770	1,207	1,560	1,590	1,476	1,689
	平成16年	2,951	1,293	1,652	1,559	1,469	1,632
	平成11年	3,139	1,440	1,695	1,611	1,585	1,631
	平成6年	3,268	1,493	1,775	1,618	1,582	1,650
	平成3年	3,409	1,595	1,814	1,688	1,690	1,686
	昭和55年	2,753	1,510	1,243	1,308	1,521	1,117
松山	平成28年	7,335	3,163	4,172	1,135	1,042	1,218
	平成22年	8,508	3,761	4,728	1,304	1,232	1,362
	平成16年	8,934	4,023	4,896	1,379	1,317	1,430
	平成11年	9,449	4,363	5,076	1,476	1,441	1,505
	平成6年	9,716	4,522	5,194	1,562	1,536	1,588
	平成3年	10,157	4,736	5,421	1,633	1,609	1,654
	昭和55年	8,078	4,228	3,850	1,389	1,520	1,269
八幡浜・大洲	平成28年	2,376	1,061	1,315	1,646	1,561	1,722
	平成22年	2,888	1,242	1,643	1,845	1,695	1,973
	平成16年	3,109	1,392	1,716	1,742	1,662	1,811
	平成11年	3,195	1,435	1,758	1,750	1,675	1,814
	平成6年	3,220	1,529	1,691	1,676	1,693	1,660
	平成3年	3,422	1,631	1,791	1,781	1,806	1,758
	昭和55年	3,011	1,607	1,401	1,450	1,635	1,282
宇和島	平成28年	1,687	761	926	1,478	1,436	1,514
	平成22年	1,998	874	1,119	1,608	1,524	1,672
	平成16年	2,401	1,067	1,330	1,680	1,603	1,741
	平成11年	2,392	1,159	1,227	1,588	1,647	1,529
	平成6年	2,595	1,292	1,303	1,655	1,763	1,560
	平成3年	2,624	1,285	1,339	1,673	1,538	1,603
	昭和55年	2,204	1,152	1,052	1,326	1,466	1,200

(愛媛県入院患者調査)

### (3) 患者の圏域間流動の状況

- ・圏域別に地元入院率を見ると、宇摩圏域、八幡浜・大洲圏域で比較的低く、松山圏域、宇和島圏域では90%以上が地元の圏域内で入院しています。特に松山圏域は99.0%と極めて高くなっています。
- ・前回の調査結果と比べると、新居浜・西条圏域及び八幡浜・大洲圏域以外で数値が向上しています。

〔圏域別・地元入院率（%）〕

圏 域 名	平成6年	平成11年	平成16年	平成22年	平成28年
宇摩	78.0	81.3	79.7	79.6	81.7
新居浜・西条	90.5	90.1	90.0	86.5	85.8
今治	81.9	83.8	84.6	83.8	85.3
松山	98.5	98.5	98.6	98.9	99.0
八幡浜・大洲	77.8	79.9	80.2	77.6	76.8
宇和島	90.2	90.8	91.0	89.4	90.2

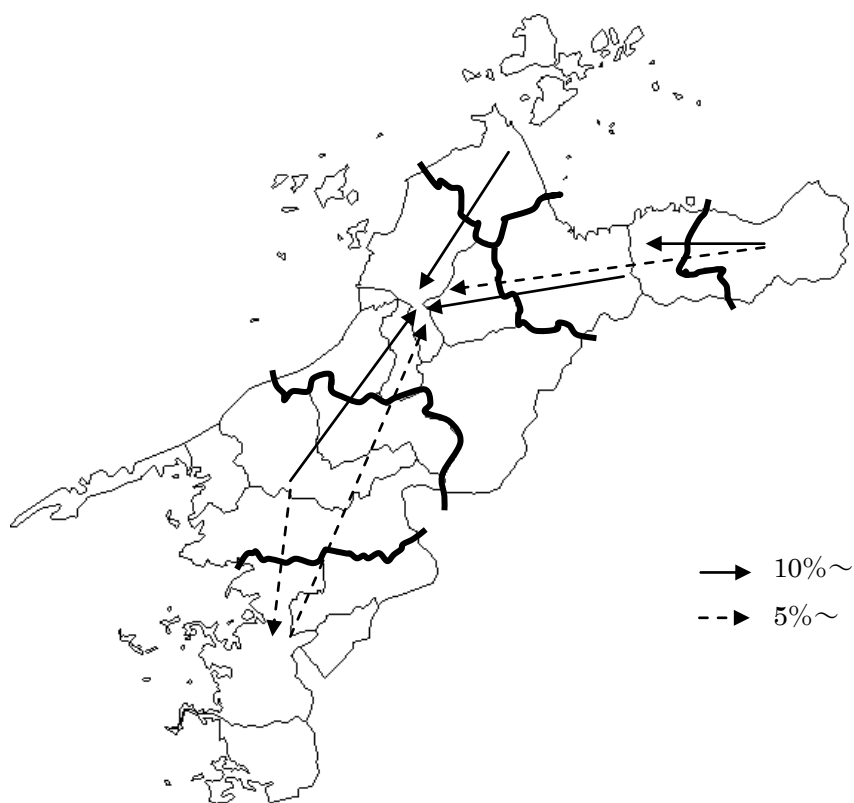
(愛媛県入院患者調査)

地元入院率＝患者現住所地（圏域）内の医療施設に入院している患者数

÷患者現住所地（圏域）別の入院患者数



〔入院患者の圏域間の動き〕



〔入院患者率（%）、受療地・患者現住所別（圏域）〕

受療地 現住所	総数 (人)	宇 摩	新居浜 ・西条	今 治	松 山	八幡浜 ・大洲	宇和島
総数	18,572	5.5	16.1	12.1	46.6	10.3	9.5
宇摩	1,145	81.7	12.7	0.2	5.3	0.1	-
新居浜・西条	3,205	1.4	85.8	2.2	10.6	0.1	0.1
今治	2,497	0.2	1.9	85.3	12.4	0.0	0.1
松山	7,335	0.1	0.1	0.3	99.0	0.4	0.1
八幡浜・大洲	2,376	-	0.1	0.0	17.1	76.8	6.0
宇和島	1,687	-	0.1	-	7.4	2.3	90.2
県外	309	11.0	10.0	6.1	43.4	3.6	25.9
不定	18	-	-	-	100.0	-	-

(愛媛県入院患者調査 (平成 28 年))

### 3 医療施設の状況

#### (1) 病院

##### ①施設数

- ・平成28年10月1日現在の病院数は141施設で、平成20年に比べると5施設減少しています。
- ・人口10万人当たりの病院数は10.3で、全国の6.7を上回っています。
- ・圏域別に見ると、今治圏域が18.3で最も多く、八幡浜・大洲圏域、宇和島圏域と続き、松山圏域が8.1で最も少なくなっています。

##### ②病床数

- ・病床数は22,099床で、平成20年に比べると1,102床減床しています。
- ・人口10万人当たりの一般病床数は886.5床で、全国の702.3床を上回っています。また、圏域別に見ると、宇和島圏域が1,323.4床で最も多く、新居浜・西条圏域、松山圏域と続き、宇摩圏域が639.2床で最も少なくなっています。
- ・人口10万人当たりの精神病床数は、新居浜・西条圏域が517.2床で最も多く、今治圏域が209.1床で最も少なくなっています。

〔病院数及び病床数（圏域別）〕

	病 院						
	施設数	病床数					
		総 数	精 神	感染症	結 核	療 養	一 般
宇 摩	9	1,365	362	4	—	445	554
新居浜・西条	22	4,145	1,173	4	21	755	2,192
今 治	30	2,448	343	4	—	808	1,293
松 山	52	9,720	1,952	8	20	2,103	5,637
八幡浜・大洲	16	2,352	644	4	8	661	1,035
宇 和 島	12	2,069	293	4	5	288	1,479
愛 媛 県	141	22,099	4,767	28	54	5,060	12,190

(医療施設調査(動態調査)(平成28年))

〔病院数及び病床数（圏域別、人口10万対）〕

	病 院						
	施設数	病床数					
		総 数	精 神	感染症	結 核	療 養	一 般
宇 摩	10.4	1,575.0	417.7	4.6	—	513.4	639.2
新居浜・西条	9.7	1,827.7	517.2	1.8	9.3	332.9	966.6
今 治	18.3	1,492.1	209.1	2.4	—	492.5	788.1
松 山	8.1	1,509.3	303.1	1.2	3.1	326.5	875.3
八幡浜・大洲	11.3	1,661.2	454.9	2.8	5.7	466.9	731.0
宇 和 島	10.7	1,851.3	262.2	3.6	4.5	257.7	1,323.4
愛 媛 県	10.3	1,607.2	346.7	2.0	3.9	368.0	886.5

（医療施設調査（動態調査）（平成28年））

(2) 一般診療所

- ・平成28年10月1日現在の一般診療所数は、1,252施設で、平成20年に比べると15施設増加しています。
- ・このうち有床診療所は187施設で、平成20年に比べて105施設減少しており、病床数も1,489床減床しています。
- ・人口10万人当たりの一般診療所数は91.1で、全国の80.0を上回っています。
- ・人口10万人当たりの病床数を圏域別に見ると、宇和島圏域が299.7床で最も多く、新居浜・西条圏域が119.9床で最も少なくなっています。

〔一般診療所数及び病床数（圏域別）〕

	一 般 診 療 所			
	施設数	病床数		病床数
		有床	無床	
宇 摩	55	8	47	141
新居浜・西条	189	17	172	272
今 治	120	25	95	330
松 山	597	104	493	1,654
八幡浜・大洲	171	14	157	219
宇 和 島	120	19	101	335
愛 媛 県	1,252	187	1,065	2,951

（医療施設調査（動態調査）（平成28年））

〔一般診療所数及び病床数（圏域別、人口10万対）〕

	一 般 診 療 所			
	施設数	病床数		病床数
		有床	無床	
宇 摩	63.5	9.2	54.2	162.7
新居浜・西条	83.3	7.5	75.8	119.9
今 治	73.1	15.2	57.9	201.1
松 山	92.7	16.1	76.5	256.8
八幡浜・大洲	120.8	9.9	110.9	154.7
宇 和 島	107.4	17.0	90.4	299.7
愛 媛 県	91.1	13.6	77.5	214.6

(医療施設調査（動態調査）（平成28年）)

(3) 歯科診療所

- ・平成28年10月1日現在の歯科診療所は685施設で、平成20年に比べて13施設減少しています。(医療施設調査（動態調査）)
- ・人口10万人当たりの施設数は49.8、全国の54.3を下回っています。(医療施設調査（動態調査）)
- ・圏域別に見ると、今治圏域が56.7で最も多く、宇摩圏域が40.4で最も少なくなっています。(医療施設調査（動態調査）)

(4) 薬局

- ・平成28年度末現在の薬局数は587施設で、平成20年度末に比べて70施設増加しています。(県調べ)
- ・人口10万人当たりの施設数は42.8となっており、圏域別に見ると、51.2の八幡浜・大洲圏域が最も多く、38.5の新居浜・西条圏域が最も少なくなっています。(県調べ)